



ADAPT 560 | ADAPT 563

オンイヤー型Bluetooth®ヘッドセット (ANC機能搭載)

ユーザー・ガイド

目次

ADAPT 560 ADAPT 563ヘッドセット.....	2
パッケージ内容.....	3
製品概要.....	4
ヘッドセットの概要.....	4
ヘッドセットのLED表示の概要.....	4
ヘッドセット・ボタンの概要.....	5
ドングルの概要.....	6
ドングルのLED表示の概要.....	6
ドングルのボタンの概要.....	6
記号の概要.....	6
はじめに.....	7
Bluetooth®デバイスとヘッドセットのペアリング.....	7
USBケーブルの使用.....	8
EPOS Connectソフトウェアのインストール.....	9
ヘッドセットのオーディオ設定の変更 - Microsoft® Windows.....	9
ヘッドセットの使用.....	10
ヘッドセットをオンにして接続.....	10
ヘッドセットをオフにする.....	10
ヘッドセットの調整と装着.....	11
音量の調整.....	11
ソフトフォンでヘッドセットのマイク音量を調整.....	11
マイクをミュートする.....	12
アクティブ・ノイズ・キャンセレーション(ANC)の使用.....	12
TalkThroughのオン/オフ.....	13
ヘッドセットで電話をかける.....	14
電話をかける.....	14
通話の応答/拒否/終了.....	14
リダイヤル.....	15
音声アシスタント/音声ダイヤルの使用.....	15
複数通話の処理.....	16
ヘッドセットとドングルをMicrosoft® Teams / Cortanaで使用.....	17
Microsoft® Teamsを起動し、通知を確認.....	17
Microsoft® Cortanaの有効と使用.....	17
ヘッドセットでオーディオを聴く.....	18
その他の機能.....	19
ヘッドセットのバッテリー充電.....	19
バッテリー残量の確認.....	19
ヘッドセットの保管と持ち運び.....	20
Bluetoothの通信圏外に出る場合.....	20
Bluetoothの再接続/接続解除.....	21
音声プロンプトの有効化/無効化.....	21
製品のメンテナンスとファームウェアのアップデート.....	22
本製品のお手入れ.....	22
イヤークッションの交換.....	22
製品ファームウェアのアップデート.....	23
ヘッドセットの充電式バッテリーの交換/取り外し.....	23
問題が生じた場合.....	24
ヘッドセットのペアリング・リストの消去 (リセット).....	25
ドングルのペアリング・リストの消去 (リセット).....	25
仕様.....	26

ADAPT 560 | ADAPT 563ヘッドセット

オープン・オフィス、移動中でも生産性をキープするヘッドセットであり、ノイズのないクリアな音声で会話できます。控えめデザインのブームアーム式マイクを装備しており、ANC機能によって騒音のある環境でも会話に集中できます。

業務通話でも、デスクで集中して作業する場合でも、マルチ接続によりお気に入りの2台のBluetooth®デバイスを切り替えることができます。ソフトなオンイヤー・スタイルにより、終日快適に装着できます。スタイリッシュなポータブル・デザインでありながら、業務にふさわしい性能を備えたオーディオ・ツールです。

UCに最適化され、Microsoft Teams認証を受けたADAPT 500シリーズは、すべてのプロフェッショナルの期待に応え、優れたステレオ・サウンドをお届けします。バッテリー動作は最長46時間。業務でも安心して使用でき、作業生産性が向上します。

主な特長、機能

クリアな通話

控えめなデザインの折りたたみ式ブームアームと2つの高性能マイクにより、音声のピックアップを最適化して明瞭な音声での業務通話、モバイル通話が可能になります。

ANCにより、いつでも、どこでも集中可能

4つのANCマイクがバックグラウンド・ノイズを抑え、優れた構造のイヤーパッドで音を遮断するため、業務に集中できます。

UC適合ソリューションでクリアな通話

Microsoft Teams認証を取得しており、UCに最適化されています。

自分らしく働く

控えめなデザインのブームアーム、ミュージック性能、ノイズ・キャンセリング機能、長時間バッテリーを特長とするポータブル・デザイン。

快適さと使いやすさ

一日中快適な装着が可能な、柔らかいオンイヤー型ヘッドセット。イヤーカップを回転させて2ヶ所で折りたためるデザインであり、便利なキャリング・ケースにぴったりフィット。



安全性については、安全性ガイドを参照してください。



アクセサリのリストは、www.eposaudio.comの製品ページを参照してください。

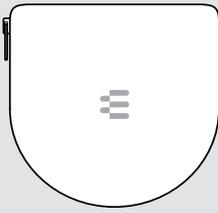
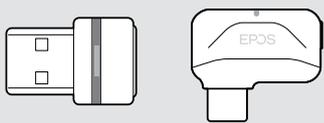
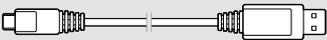
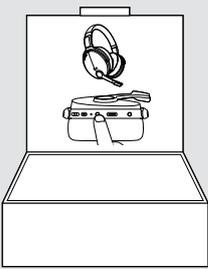
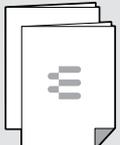
商標

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、DSEA A/Sでは、このマーク使用のライセンスを受けています。

USB Type-C®およびUSB-C®は USB Implementers Forumの登録商標です。

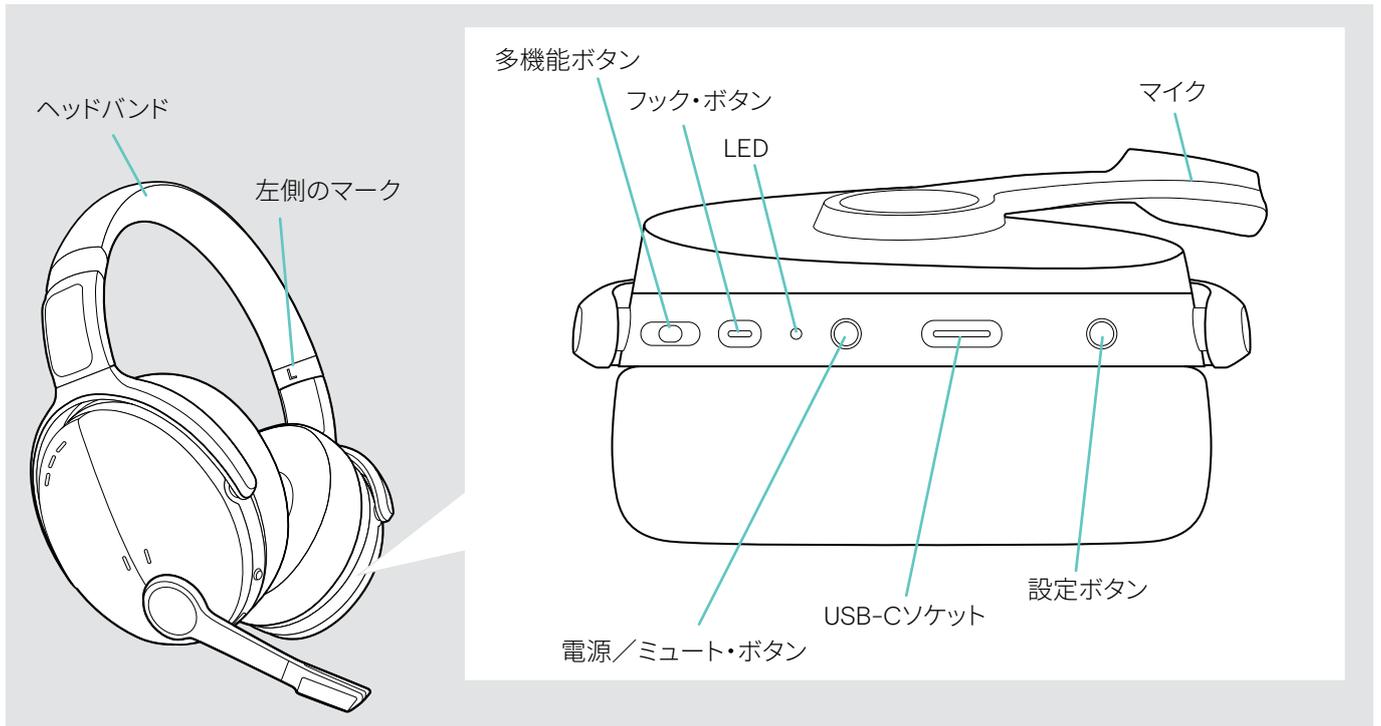
Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies International, Ltdの製品です。Qualcommは、米国および他の国々で登録されているQualcomm Incorporatedの商標であり、許可を得て使用されています。aptXは、米国およびその他の国々で登録されているQualcomm Technologies International, Ltdの商標であり、許可を得て使用されています。その他すべての商標は、それぞれの所有者の所有物です。

パッケージ内容

	ADAPT 560またはADAPT 563 Bluetoothヘッドセット
	ADAPT 560のみ: ケース
	ADAPT 560のみ: BTD 800 USBまたはBTD 800 USB-C Bluetooth Dongler
	USBケーブル、 USB-C®、USB-Aコネクタ
	ボックスにクイックガイド記載
	安全性ガイド コンプライアンス・シート

製品概要

ヘッドセットの概要



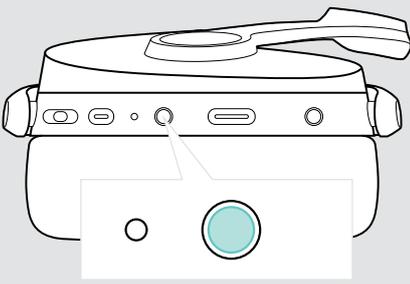
ヘッドセットのLED表示の概要

	●	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドセットが接続済み ヘッドセットがオフになっている ヘッドセットが完全に充電済み
	3x ●	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドセットがオンになっている ペアリング・リストが消去済み
	2x ●	<ul style="list-style-type: none"> Bluetoothデバイスが検出された Bluetoothが再接続された
	● ● ● ●	ヘッドセットがペアリング・モード: モバイル機器/ドングルを探している状態
	3x ●	ヘッドセットがオフになる
	2x ●	ヘッドセットがモバイル機器/ドングルから切断
	● ● ● ●	着信
	●	バッテリー残量が60~99%
	●	バッテリー残量が20~59%
	● ● ● ●	<ul style="list-style-type: none"> Bluetoothデバイスが見つからなかった場合 充電式バッテリーの残量がわずかである場合

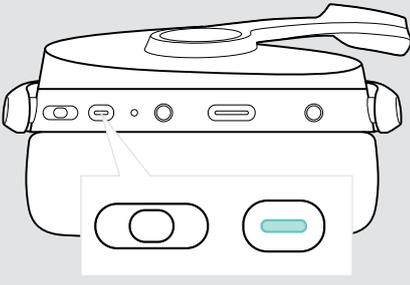
*ヘッドセットが正しく接続されると、LEDは消えます。

ヘッドセット・ボタンの概要

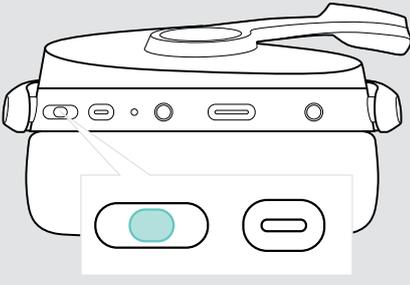
電源とミュートのボタン

	タップ	機能	
		ヘッドセットをオン/オフ	10
		マイクのミュートをオン/オフ	12
		ペアリングのキャンセル (ペアリング・モード)	7
		Bluetoothデバイスとヘッドセットのペアリング ペアリング・リストの消去 (ペアリング・モード) ▶ 電源ボタンと多機能ボタンを押す	7 25

フック・ボタン

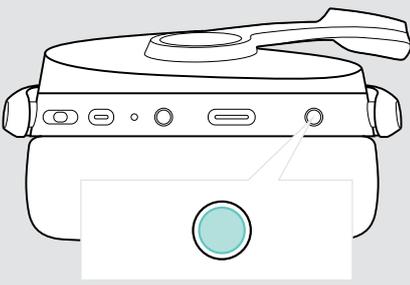
	タップ	機能	ページ
		通話を開始	14
		通話の応答/終了	14
		2件の通話: 着信通話に応答し、現在の通話を終了	16
		2件の通話: 現在の通話を終了し、保留中の通話に応答	16
		Microsoft Teamsを起動	17
		現在の通話を保留 (一時停止) / 保留中の通話に応答	14
		最後にかけた番号へのリダイヤル	15
		2件の通話: 着信通話に応答し、現在の通話を保留	16
		2件の通話: 2件の通話を切り替え	16
		音声アシスタント/Cortanaの有効化	15
	通話の拒否	14	

多機能ボタン

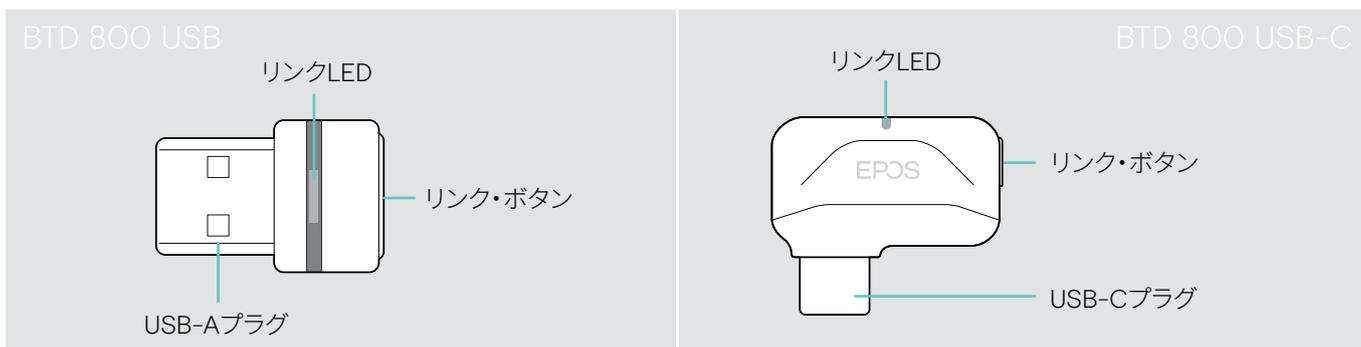
	タップ	機能	ページ
		オーディオ再生の開始/一時停止	18
		<ul style="list-style-type: none"> スキップして次のトラックへ 長押し: トラックを早送り* 	
		<ul style="list-style-type: none"> スキップして前のトラックへ 長押し: トラックを巻き戻し* 	
		音量を下げる (押す、または長押し)	11
		音量を上げる (押す、または長押し)	

* この機能は、接続されているすべてのBluetoothデバイスでサポートされているわけではありません。

設定ボタン

	タップ	機能	ページ
		TalkThroughのオン/オフ (ANCがオンの状態)	13
		バッテリー残量の確認	19
		ANCのオン/オフ	12
		音声プロンプトを有効化/無効化	21

ドングルの概要



ドングルのLED表示の概要

		ペアリング・モード中: ヘッドセットを探している状態
	3x	ペアリングが成功
	3x	ペアリングが失敗
		ドングルがBluetoothデバイスとの接続を試行
		ドングルとBluetoothデバイスが接続済み
		着信
		<ul style="list-style-type: none"> 発信／アクティブな通話 オーディオ再生
		Teamsに接続済み
		<ul style="list-style-type: none"> Teams通知 Teamsに接続またはCortanaを起動
		接続しているBluetoothデバイスのマイクがミュート

ドングルのボタンの概要

リンク・ボタン	タップ	機能	ページ
		ドングルとヘッドセットのペアリング	7
		ヘッドセットを再接続	21
		ヘッドセットの接続を解除	21

記号の概要

	ボタンをタップ		注意: 役立つ情報
	ボタンを2回押す		LED表示
	ボタンを長押しする		音声プロンプトのアナウンス

はじめに

Bluetooth®デバイスとヘッドセットのペアリング

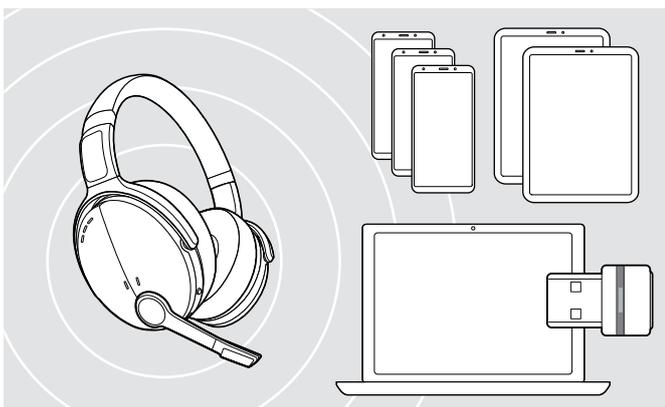


注意 故障の危険

モバイル・デバイスから放射される電波は、電波に敏感な機器や保護されていない機器の動作を損なう可能性があります。

▶ 許可されている場合にのみBluetoothを使用してください。

ヘッドセットはBluetooth 5.0規格に適合しています。Bluetoothデバイスは、“Hands-Free Profile” (HFP)、the “Headset Profile” (HSP)、“Audio Video Remote Control Profile” (AVRCP)または “Advanced Audio Distribution Profile” (A2DP) をサポートしている必要があります。

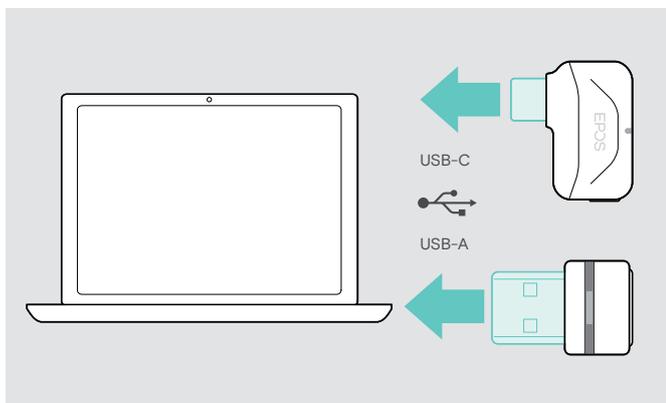


Bluetooth経由でデータを送信するには、まずヘッドセットを無線デバイスとペアリングする必要があります。納品された dongle は、すでにヘッドセットとペアリングされています。

ヘッドセットは、ペアリングされた機器を最大8台まで保存できます。9台目の機器とヘッドセットをペアリングすると、使用記録が一番古い機器が上書きされます。この機器と再接続するには、再度ペアリングする必要があります。

本ヘッドセットは同時に2台の機器に接続できます。別のデバイスの接続は、すでに接続済みの機器 2 台のうち、いずれかひとつの接続を解除することによってのみ可能になります。

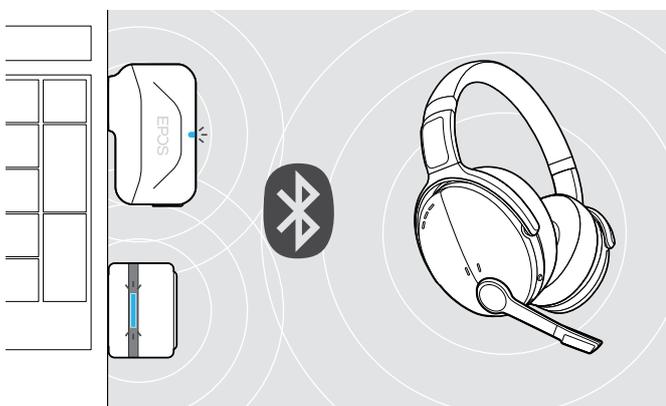
dongleでヘッドセットを接続



ヘッドセットとをパソコンを無線で接続するには、BTD 800 USBまたはBTD 800 USB-C dongleを使用します。

付属のdongleとヘッドセットは、既にペアリングされています。

- ▶ ヘッドセットの電源を入れます (10ページ参照)。
- ▶ USB dongleを、お使いのパソコンのUSBポートに接続します。



ヘッドセット検索でdongleのLEDが青で点滅し、正常に接続すると薄暗い青に切り替わります。



Microsoft Teamsが起動している場合: dongleはTeamsに接続し、青色ではなく紫色に点灯します。



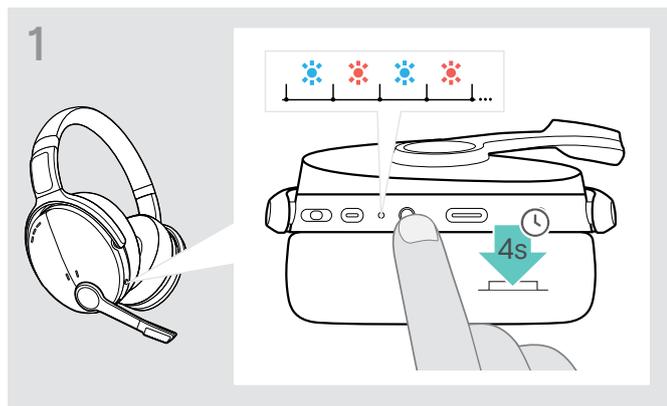
dongleによりTeams通知が表示されます (17ページ参照)。



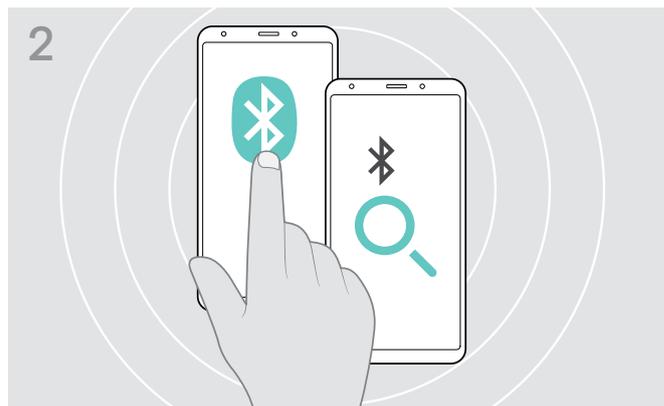
ヘッドセットとdongleを手動でペアリングする場合は、両方のペアリングモードを有効にします:

- ▶ LEDが青と赤に交互に点滅するまで、ヘッドセットの電源ボタンとdongleのボタンを長押ししてください。dongleとヘッドセットが接続されると、dongleは薄暗い青で点灯します。

ヘッドセットとモバイル・デバイスをBluetoothでペアリング



▷ LEDが青と赤で交互に点滅するまで、電源ボタンを押し続けます。ヘッドセットはペアリング・モードになります。



▷ モバイル・デバイスでBluetoothを有効にすると、Bluetoothデバイスを探します (モバイル機器の取扱説明書を参照)。



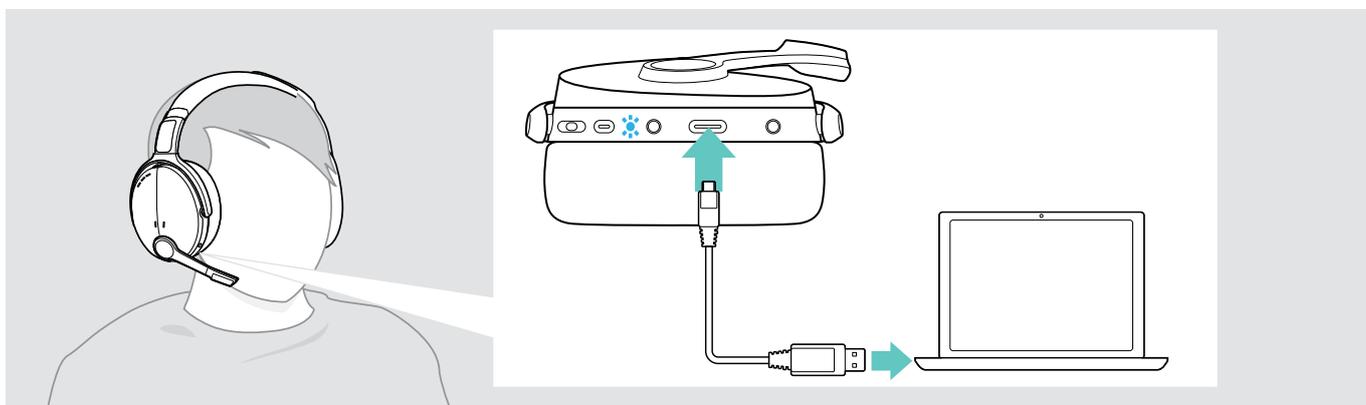
▷ 「EPOS ADAPT 560」を選択して、ヘッドセットのBluetooth接続を確立します。



ヘッドセットが接続するデバイスを検出すると、LEDが2回点滅します。LEDが消えます。

i ペアリングの解除:
▷ 電源ボタンを押します。

USBケーブルの使用



▷ 付属のUSBケーブルをヘッドセットのUSBソケットとパソコンのUSBソケットに接続します。

EPOS Connectソフトウェアのインストール



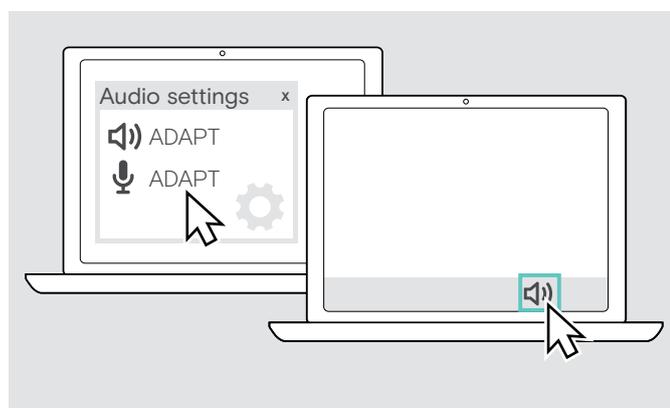
無償のEPOS Connectソフトウェアを使用すると、ヘッドセットの設定とアップデートが可能になります。また、追加設定を利用できるようになります。

- ▶ www.eposaudio.com/connect からソフトウェアをダウンロードしてください。
- ▶ ソフトウェアをインストールします。コンピュータの管理者権限が必要です - 必要に応じてIT部門にお問い合わせください。

コンピュータで電話をかけるには:

- ▶ ソフトウェア (VoIP Software) をインストール、または管理者にお問い合わせください。

ヘッドセットのオーディオ設定の変更 – Microsoft® Windows



Windowsでは、新しいヘッドセットを接続すると、通常、オーディオ設定は自動的に変更されます。

ヘッドセットが接続されているが、音が聞こえない場合:

- ▶ オーディオ・アイコンを右クリックします。
- ▶ 出力でADAPT 560をスピーカーとして選択します。
- ▶ 入力でADAPT 560をマイクとして選択します。

ヘッドセットの使用



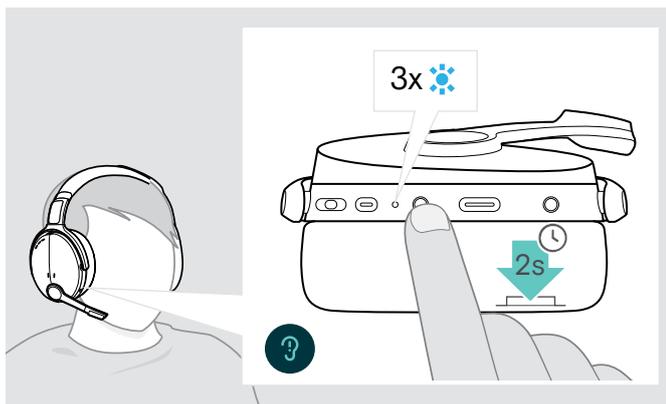
注意

大音量による聴覚の損傷

長時間大音量で音を聴くと、恒久的な聴力障害を引き起こすことがあります。

- ▶ ヘッドセットを装着する前に、小さな音量に設定してください。
- ▶ 長時間大音量で聴かないでください。

ヘッドセットをオンにして接続



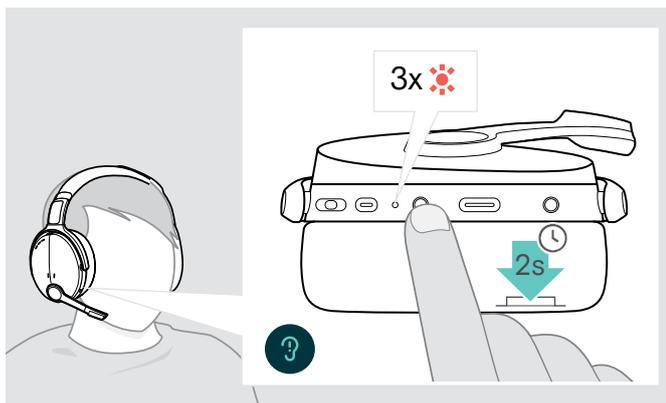
- ▶ 電源ボタンを2秒間押します。
ヘッドセットの電源が入ります。LEDが青く点滅します。
ヘッドセットは、使用可能なペアリング済みのBluetoothデバイスに自動的に接続を試みます。



ヘッドセットが接続するデバイスを検出すると、LEDが2回点滅します。LEDが消えます。

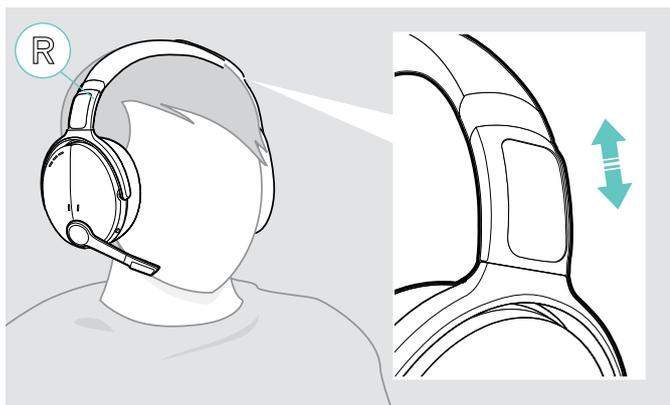
ペアリング済みのデバイスが見つからなかった場合は、LEDが赤く点滅します。

ヘッドセットをオフにする



- ▶ 電源ボタンを2秒間押します。
LEDが赤く3回点滅して電源が切れます。
ヘッドセットがオフになる際、すべての音量設定は自動的に保存されます。
- ▶ ヘッドセットを充電します (19ページ参照)。
または
- ▶ ヘッドセットを保管します (20ページ参照)。

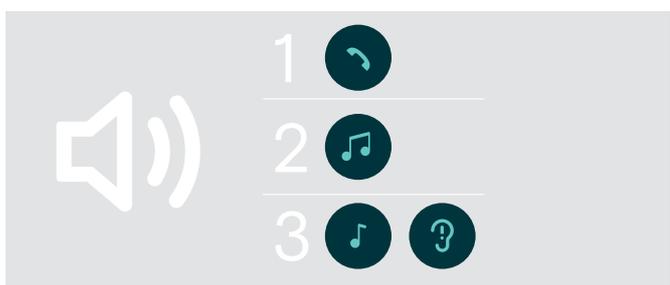
ヘッドセットの調整と装着



良い音質と最高の着け心地を実現するために、ヘッドセットを調整してください。

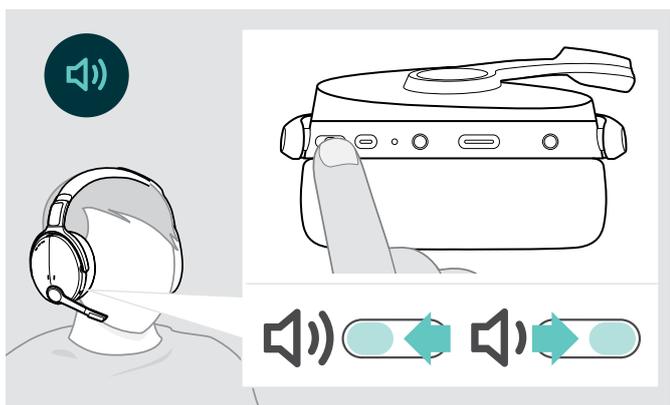
- ▷ ヘッドバンドを頭頂部にのせ、Rマークがある側が右耳の上にくるようにヘッドセットを装着します。
- ▷ 次のようにヘッドセットを調整してください:
 - イヤーパッドにより耳が快適に包まれる
 - 耳回りに軽い圧力を感じる
 - 頭のヘッドバンドが快適にフィットする

音量の調整



ヘッドセットは、次の3種類の音量が調整できます。

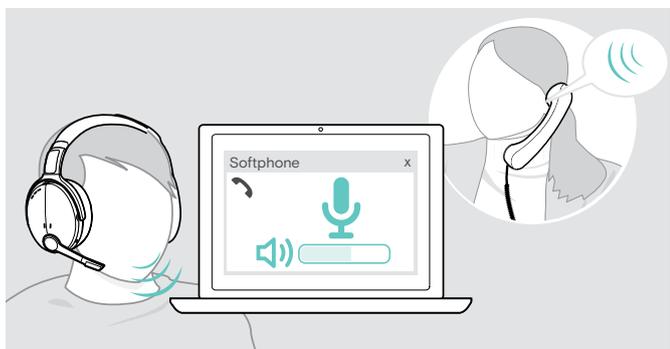
1. 通話音量: アクティブな通話の最中
2. 通話音量: 現在の通話時
3. 着信トーン、ビープ音、音声プロンプトの音量: アイドル・モード時 — アクティブな通話やオーディオ・ストリーミング中でないとき



- ▷ 音量を調整する場合は、多機能ボタンを押します。ビープ音が1回聞こえます。最大または最小音量の場合は、ビープ音が2回聞こえます。

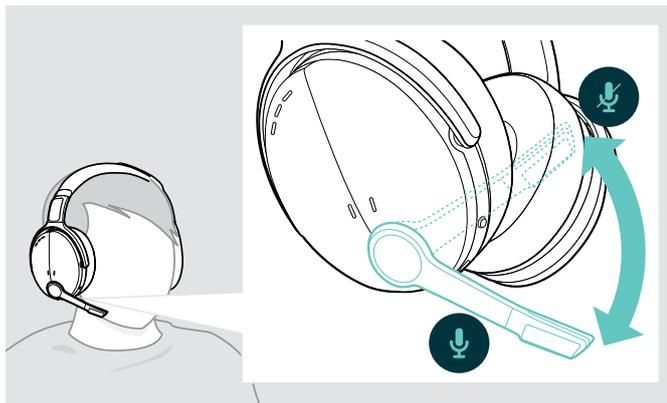
接続デバイスで音量を調整することもできます。

ソフトフォンでヘッドセットのマイク音量を調整

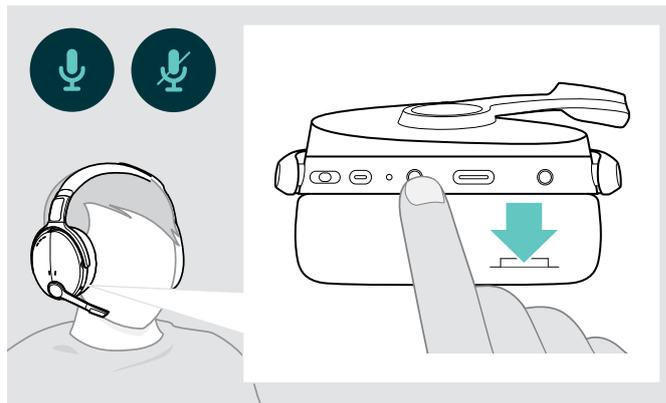


- ▷ 接続したデバイスで設定を手伝ってくれる人に電話をかけ、適切な音量に調整します。
- ▷ ソフトフォン・アプリケーション、PCのオーディオ・アプリケーションでマイクの音量を変更します。

マイクをミュートする



▶ ブームアームを上または下に回転します。または



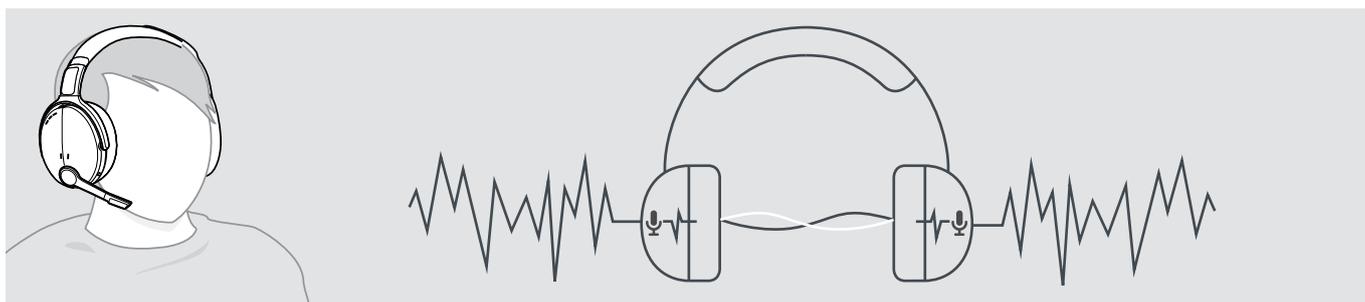
▶ 電源ボタンを押します。

 ミュートにする

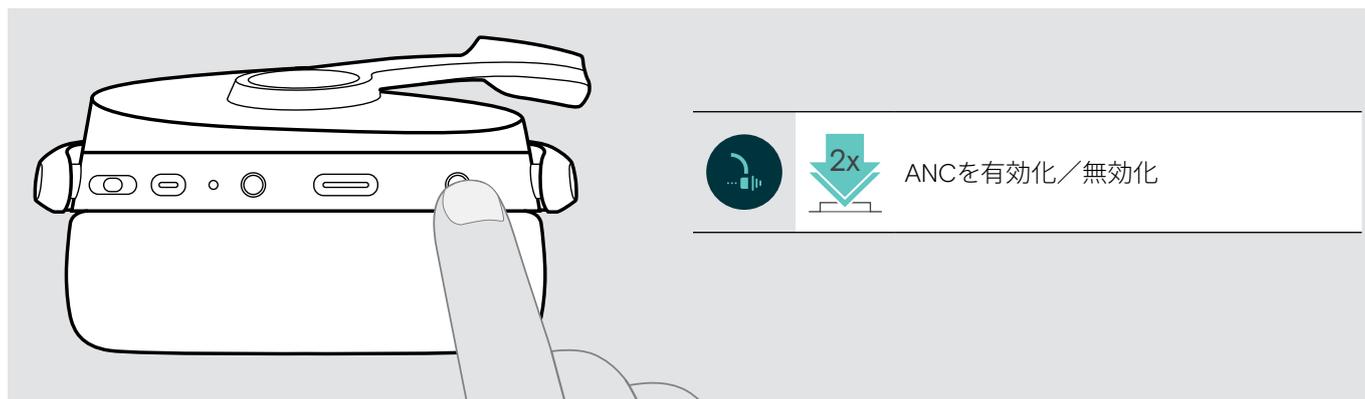
 ミュートを解除する

アクティブ・ノイズ・キャンセレーション(ANC)の使用

このヘッドセットは、アクティブ・ノイズ・キャンセレーション(ANC)技術によって周囲のノイズを低減します。特殊なマイクにより音声最適化され、バックグラウンド・ノイズを低減します。



騒がしい環境でも、個人的な静かな空間が必要な場合は、ヘッドセットをデバイスから切り離してANCを使用することもできます。バッテリーが十分に充電されており、ヘッドセットの電源が入っていれば、ANCを有効にできます。



TalkThroughのオン／オフ

TalkThroughは、ANCがオンになっている場合でも、ヘッドセットを外すことなく、同僚とコミュニケーションを取ることができます。オーディオの再生は、一時停止またはミュートになります。



ヘッドセットで電話をかける

次の機能は、接続された機器により異なります。

電話をかける



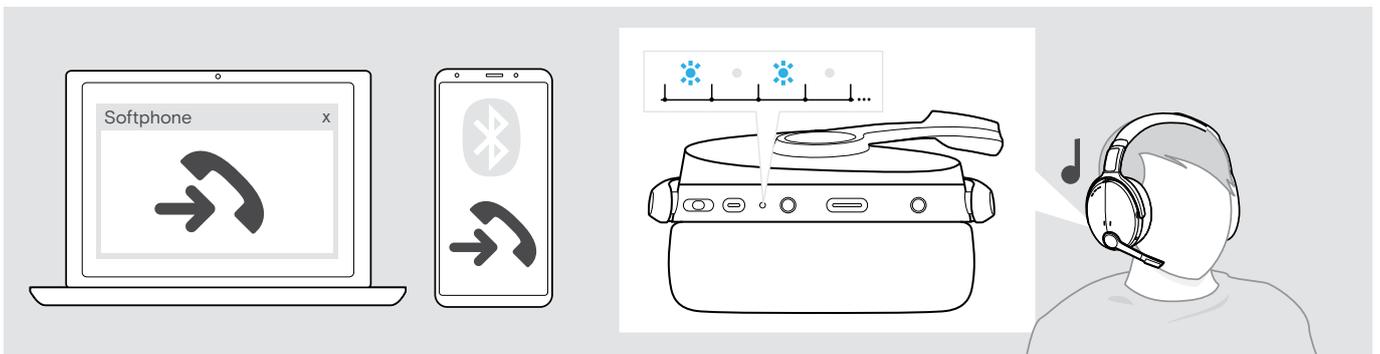
- ▷ 接続されたデバイスで電話をかけます。
または
- ▷ フック・ボタンを押してソフトフォンで通話を開始します。

通話が自動的ヘッドセットに転送されない場合：

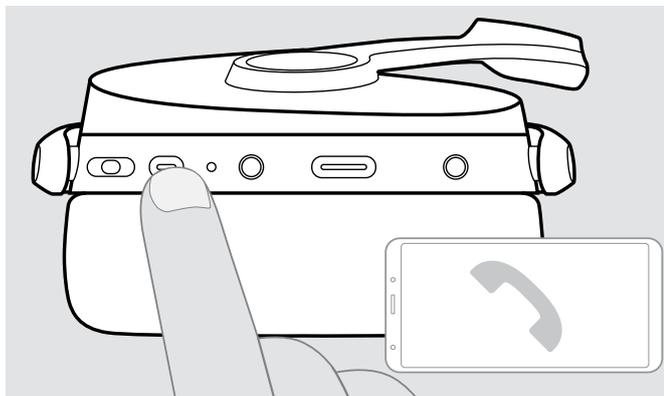
- ▷ 接続した機器の取扱説明書でこの機能を検索します。

通話の応答／拒否／終了

通話を受信すると着信音が聞こえ、LEDが青で点滅します。



通話の応答／保留

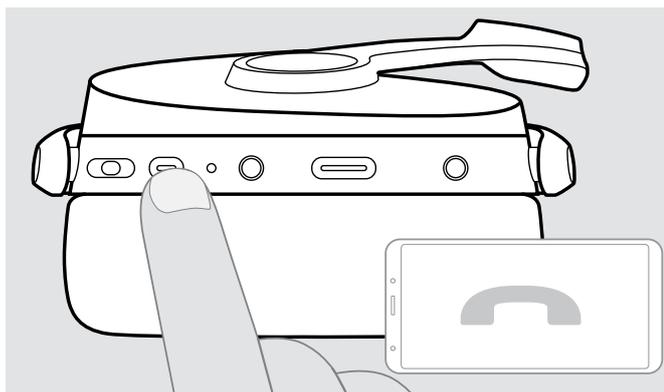


通話の応答



現在の通話を保留（一時停止）

通話の拒否／終了

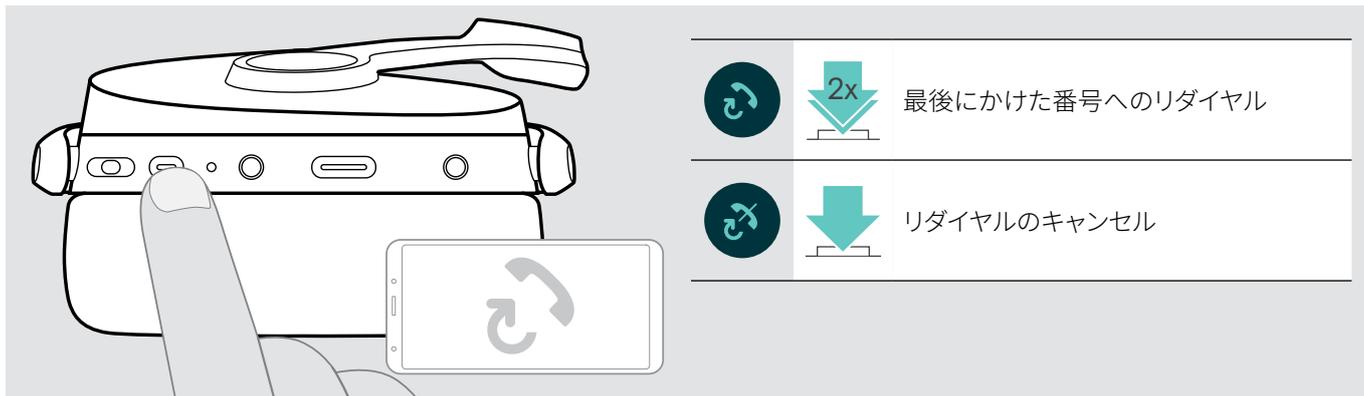


通話の拒否



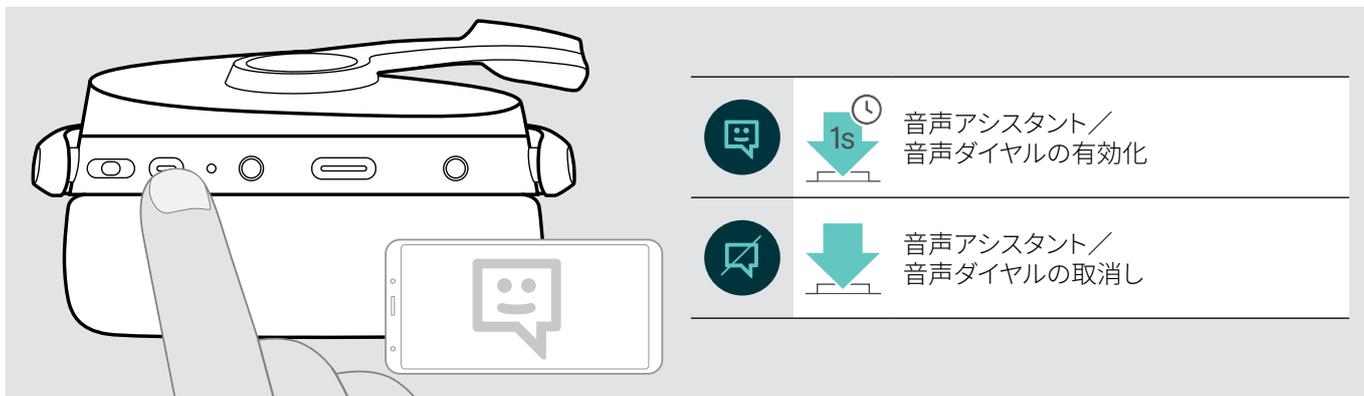
通話の終了

リダイヤル



音声アシスタント／音声ダイヤルの使用

最後に接続されたBluetooth機器が、音声アシスタントまたは音声ダイヤルで使用されます。
Microsoft Cortanaの場合: 17ページを参照してください。



複数通話の処理



ヘッドセットは、接続された最大2台のBluetoothデバイスで使用できます。

2件の通話を同時に管理できます。

現在の通話の最中に電話がかかってきた場合、ノック音が鳴ります。

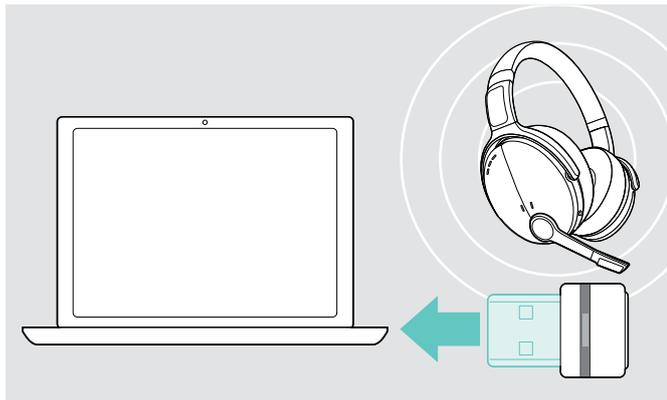
2番目の通話に応答／拒否

現在の通話	2番目の着信	
		着信を受け入れ、現在の通話を保留
		着信を受け入れ、現在の通話を終了
		着信を拒否し、現在の通話を継続

2件の通話の切替／現在の通話の終了

現在の通話	2番目の保留状態の通話	
		現在の通話と保留状態の通話の切り替え
		現在の通話を終了し、保留中の通話をアクティブ化

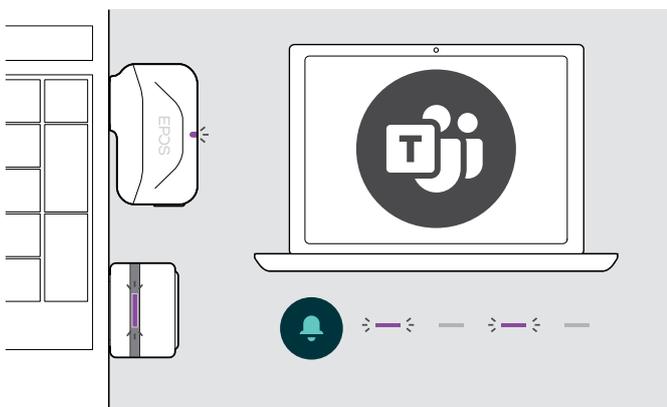
ヘッドセットと dongle を Microsoft® Teams / Cortana で使用



Microsoft TeamsとCortanaをヘッドセットで使用する場合:

- ▷ Dongleを、お使いのパソコンのUSBポートに接続します (7ページ参照)。
Microsoft Teamsが既に実行されている場合は、青色のLEDが自動的に紫色に変わります。

Microsoft® Teamsを起動し、通知を確認



- ▷ お使いのパソコンでMicrosoft Teamsを起動します。DongleがMicrosoft Teamsに接続し、青色のLEDが紫色に変わります。



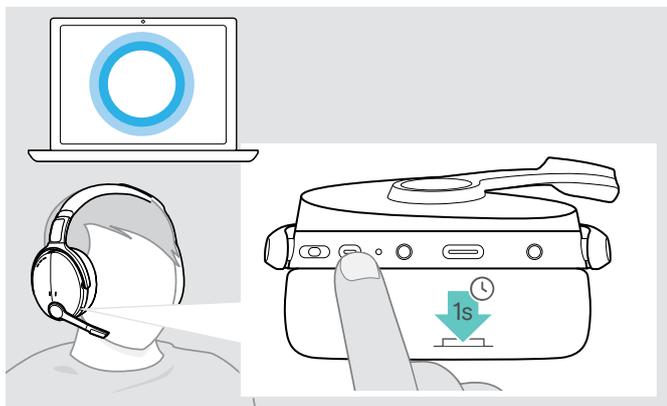
次を通知する場合、紫色のLED点滅:

- 会議参加の通知
- ボイスメールの通知
- 不在着信の通知

画面でこれらの通知を確認するには:

- ▷ フック・ボタンを押します。

Microsoft® Cortanaの有効と使用



ヘッドセットで音声コマンド・テクノロジーを使用して、Cortana (Microsoft のパーソナル・デジタル・アシスタント) を有効化して使用できます。

- ▷ フック・ボタンを押します。
Cortanaを有効にしている間、dongleのLEDは紫で点滅します。



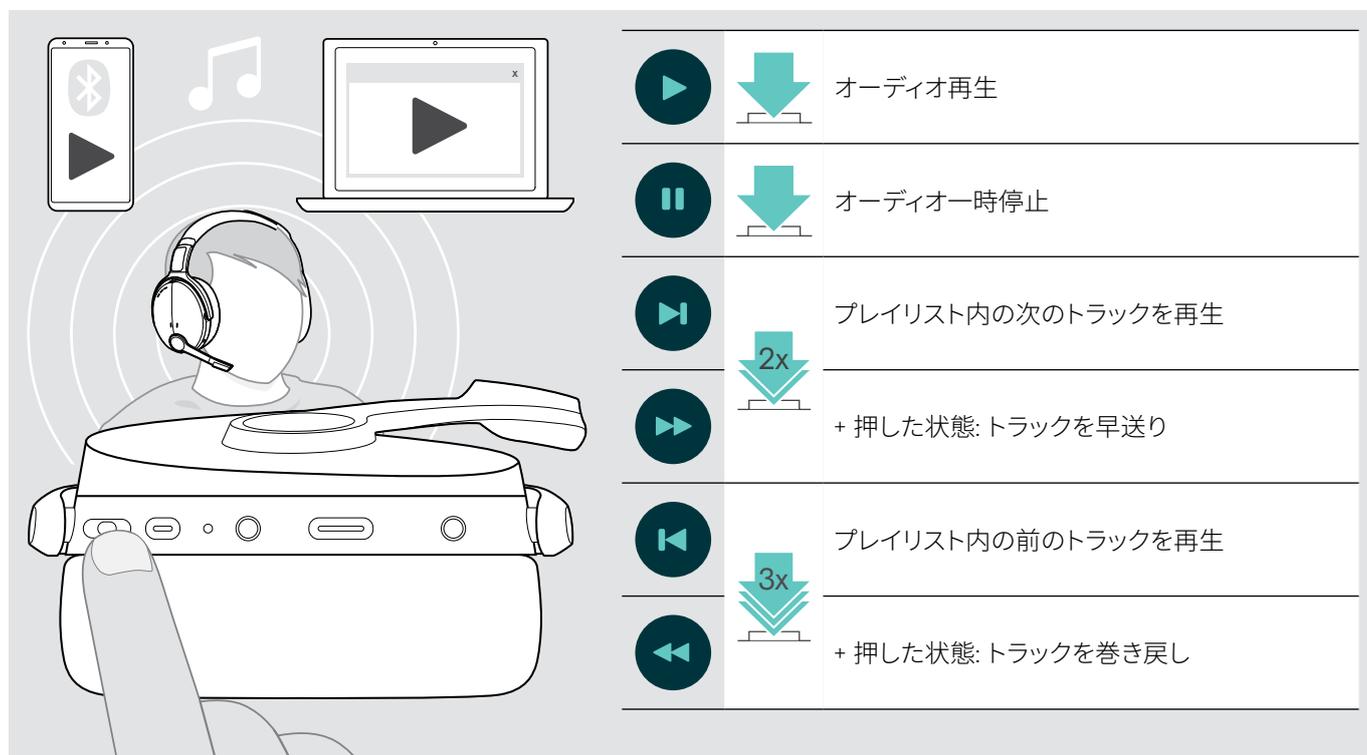
LEDが紫で点灯になると、Cortanaを使用できます。



ヘッドセットでオーディオを聴く

接続した機器を使用して、オーディオを聴くことができます。次の機能は接続された機器により異なります。

- ▶ 接続されているBluetoothデバイスでメディアを再生します。
ドングルのLEDが青で点灯します。



		オーディオ再生
		オーディオ一時停止
		プレイリスト内の次のトラックを再生
		+ 押した状態: トラックを早送り
		プレイリスト内の前のトラックを再生
		+ 押した状態: トラックを巻き戻し

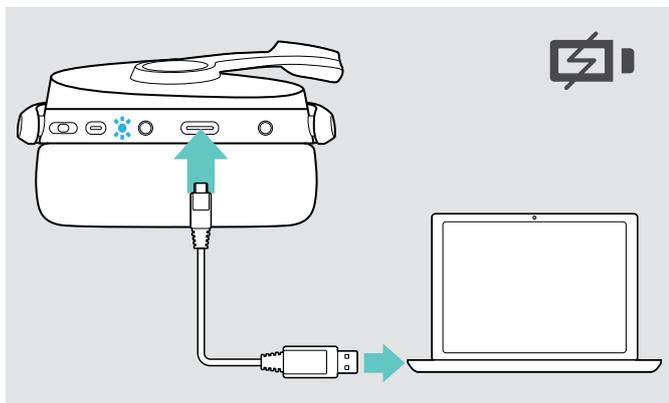


接続された機器が対応している場合は、かかってきた電話に応答する際に、オーディオ再生は一時停止状態になり、通話が終われば再開します。

その他の機能

ヘッドセットのバッテリー充電

▶ 付属のUSBケーブルを、ヘッドセットのUSBソケットとパソコンのUSBソケットに接続します。



バッテリーが充電されます。ヘッドセットのバッテリー状態によって、LEDが点灯します。バッテリーが完全に充電されると、LEDは消えます。

LED	バッテリー状態
●	100% - バッテリーが完全に充電された状態
●●●	60%以上
●●●●	20%以上
●●●●●	20%未満

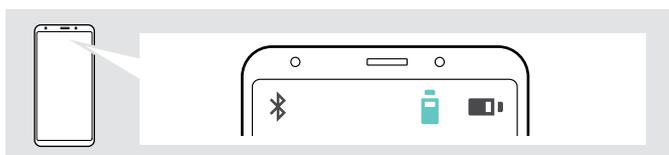
充電を終了するには:

▶ ヘッドセットからUSBケーブルを外します。

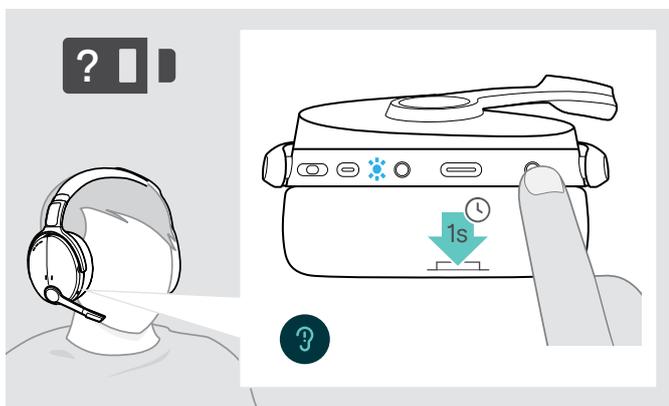


バッテリーの残量が完全になくなると、ヘッドセットは自動的にオフになります。

バッテリー残量の確認



一部のモバイル・デバイスでは、ヘッドセットのバッテリー状態が表示されます。



通話中または音楽の再生中以外は、いつでも充電残量を確認できます:

▶ 設定ボタンを押します。
LEDが点滅し、音声プロントのアナウンスがあります。

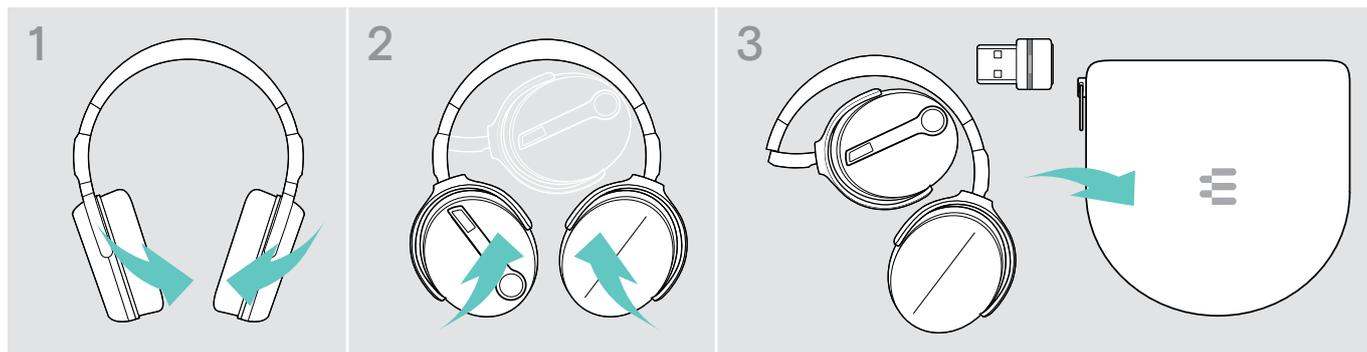


バッテリーの残量が20%を下回るとLEDが赤く点滅し、「Recharge headset (ヘッドセットを充電してください)」のアナウンスが数回聞こえます。

LED	バッテリー残量
●●●	60%以上
●●●●	20%以上
●●●●●	20%未満 - 自動音声プロンプト

ヘッドセットの保管と持ち運び

ヘッドセットに傷が付くことを防ぐために:



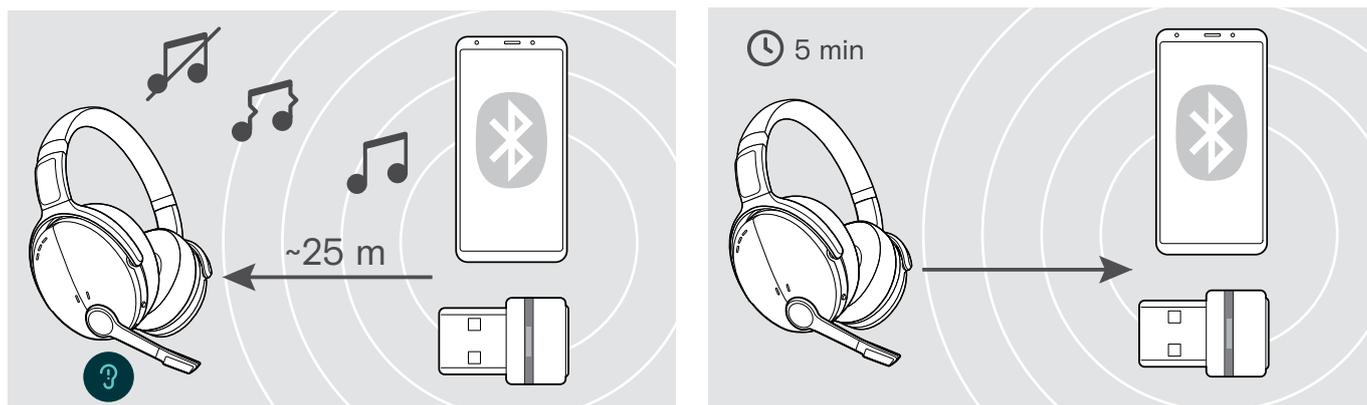
- ▷ ヘッドバンド方向にイヤークップを折りたたみます。
- ▷ 使用しない場合、または持ち運ぶ場合は、ヘッドセットをケースに保管してください。清潔で乾燥した環境で保管してください。

長期間ヘッドセットを使用しない場合:

- ▷ 内蔵充電式バッテリーは、3ヶ月ごとに約1時間は充電してください。

Bluetoothの通信圏外に出る場合

ヘッドセットとBluetoothデバイスの通信範囲は、デバイスにより異なります。通信範囲は、壁の厚さ、壁の材質などの環境条件に大きく依存します。ほとんどのBluetoothデバイスにおける、直線距離での通信範囲は最大25mです。



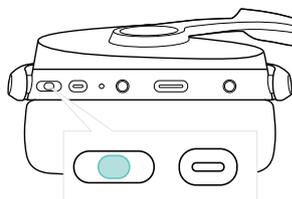
通話中などに音声品質が低下した、または接続が完全に切断した場合:

- ▷ Bluetoothデバイスの無線通信範囲内に戻ります。

5分以内にBluetoothの通信範囲に戻ると、接続が再確立されます。

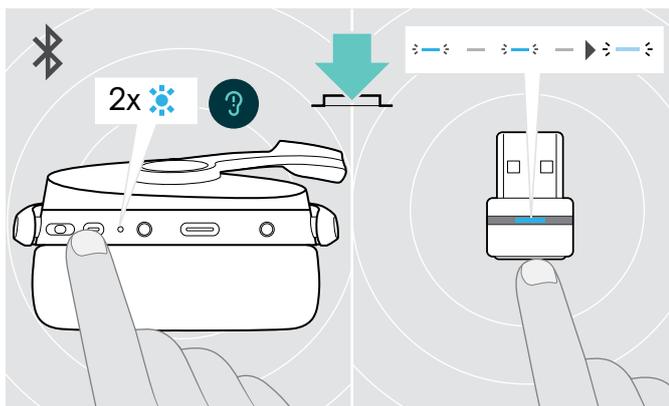
5分以上経過すると、接続が完全に切断され、接続を手動で再確立する必要があります:

- ▷ 多機能ボタンをタップします。



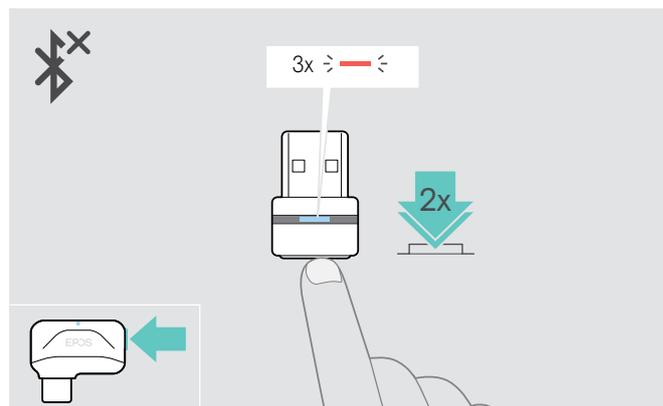
Bluetoothの再接続／接続解除

Bluetoothの再接続



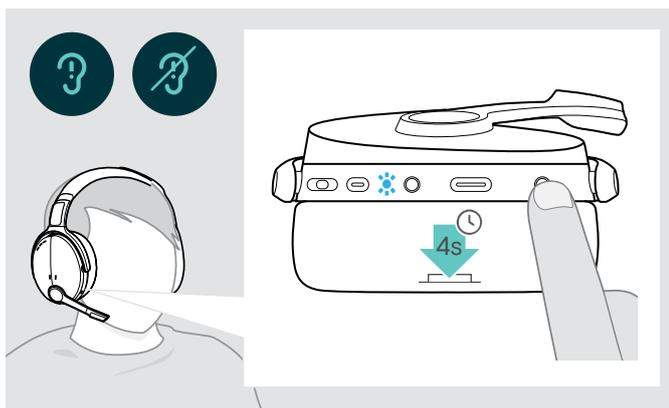
- ▶ ヘッドセットの多機能ボタンまたは dongle のボタンをタップします。
ヘッドセットがデバイスを検出すると、LEDが2回点滅します。dongleは青く点滅し、薄暗い青色に点灯します。

Bluetoothの再接続／接続解除



- ▶ Dongleのボタンを2回タップします。
Bluetoothは切断されます。LEDが赤く3回点滅します。

音声プロンプトの有効化／無効化



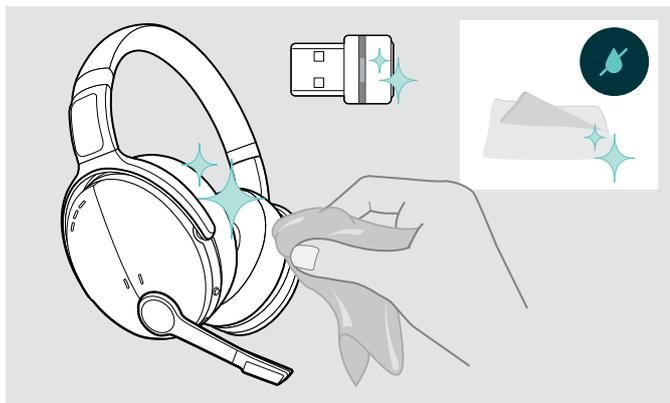
アイドル・モード時 (アクティブな通話やオーディオ・ストリーミング中でないとき):

- ▶ ヘッドセットが音声プロンプトでオンまたはオフを知らせてくれるまで、設定ボタンを押し続けます。

i 音声プロンプトが無効になっている場合は、トーンが聞こえます。

製品のメンテナンスとファームウェアのアップデート

本製品のお手入れ



注意

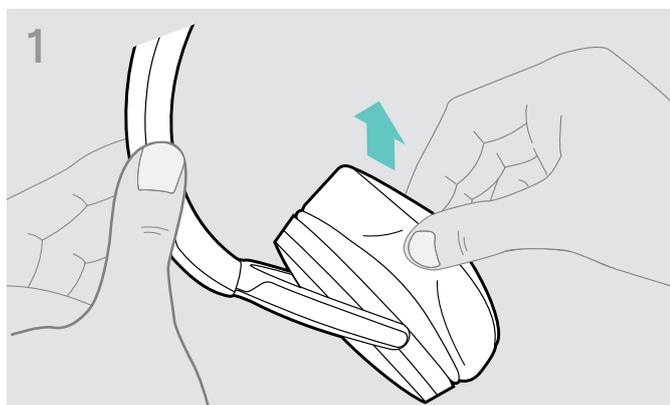
液体は製品の電子機器を損傷する恐れがあります

機器の筐体に液体が入ると、回路がショートし、電子機器を損傷する恐れがあります。

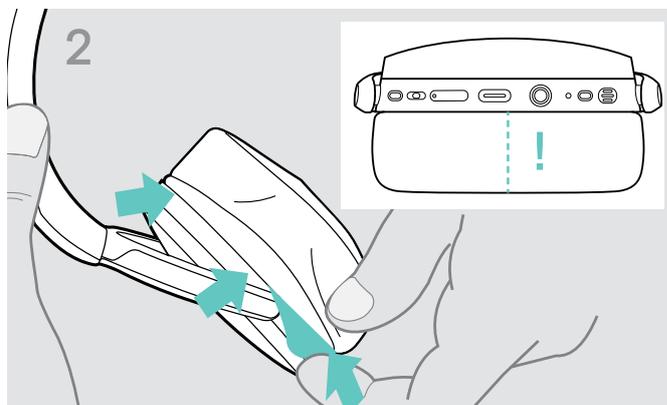
- ▶ 製品に液体が付かないようにしてください。
 - ▶ 洗剤や溶剤は使用しないでください。
-
- ▶ 製品のクリーニングには乾いた布のみを使用します。

イヤークップの交換

衛生上の理由から、イヤークップは時々交換する必要があります。交換用イヤークップはEPOSパートナーからお求めいただけます。



- ▶ イヤークップから古いイヤークップを慎重に取り外します。



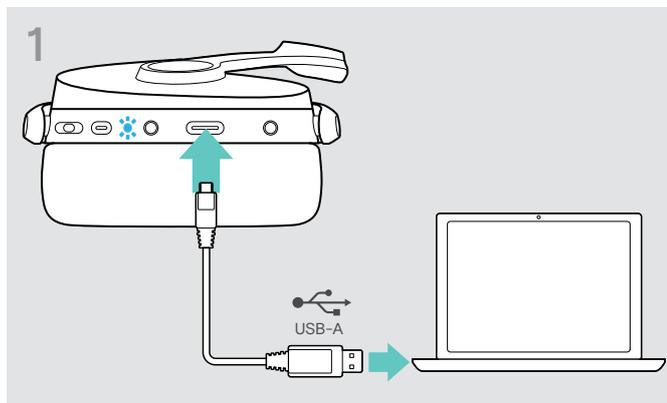
- ▶ イヤークップのスペース (下部に向かってステッチされたライン) に固定バンドを挿入します。

製品ファームウェアのアップデート

インストールされているファームウェアをアップデートするには:

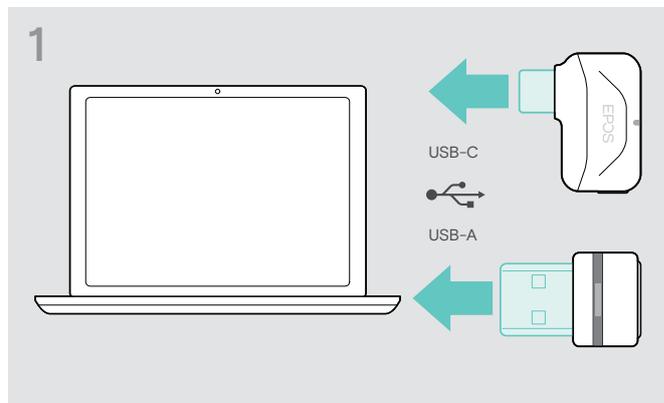
- ▶ 無償のEPOS Connectソフトウェアをインストールします (9ページ参照)。

ヘッドセットのファームウェア・アップデート



- ▶ USBケーブルをヘッドセットとパソコンに接続します。LEDが点灯します。

ドングルのファームウェア・アップデート



- ▶ USBドングルを、お使いのパソコンのUSBポートに接続します。LEDが点灯します。



- ▶ EPOS Connectを起動します。
新しいファームウェアが利用可能な場合、ソフトウェアにより更新プロセスが案内されます。

ヘッドセットの充電式バッテリーの交換／取り外し

充電式バッテリーの交換または取り外しは、認定EPOSサービス・センターでのみ行ってください。

- ▶ 充電式バッテリーの交換が必要な場合は、EPOS サービス・センターまでご連絡ください。
お住まいの国のEPOSパートナーを探すには、www.eposaudio.comをご参照ください。

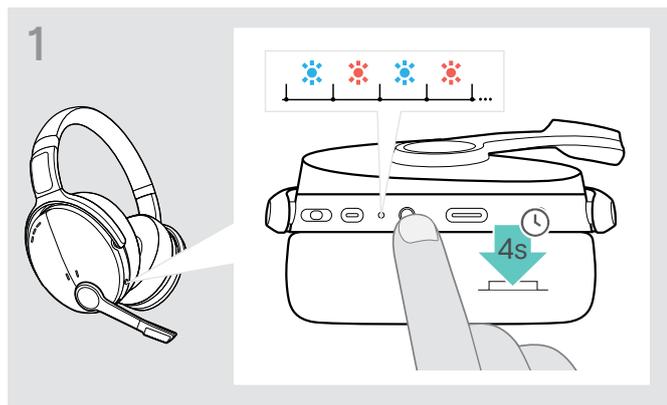
保証期間が過ぎた場合は、充電式バッテリーの交換または取り外しは、サービス・センターで承ります。

問題が生じた場合 ...

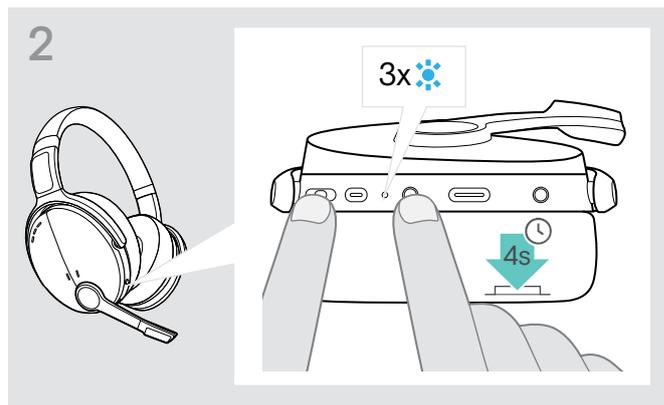
問題	考えられる原因	解決方法	ページ
ヘッドセットがオンにならない	充電式バッテリーの残量がない	▶ ヘッドセットのバッテリーを充電してください。	19
アクティブ・ノイズ・キャンセレーション (ANC) がオンにならない	充電式バッテリーの残量がない	▶ ヘッドセットのバッテリーを充電してください。	19
	ヘッドセットがオフになっている	▶ ヘッドセットをオンにします。 ▶ 電源ボタンを2回タップします。	10
オーディオ信号がない、または途切れる	ヘッドセットがBluetoothデバイスとペアリングされていない	▶ ヘッドセットのペアリングを行ってください。	7
	音量が小さすぎる	▶ 音量を上げてください。	11
	ヘッドセットがオフになっている	▶ ヘッドセットをオンにします。	10
	コンピュータ: ヘッドセットがオーディオ・デバイスとして選択されていない	▶ お使いのパソコンのオーディオ設定を変更してください。	9
Bluetoothでヘッドセットが接続できない	ヘッドセットがペアリングされていない	▶ ヘッドセットとBluetoothデバイスをペアリングします (デバイス間のペアリング中の距離は最大20 cm)。	7
		▶ BluetoothデバイスがHFまたはHSプロファイルをサポートしていることを確認します。	-
	モバイル・デバイスのBluetoothがオフになっている	▶ Bluetoothをオンにします。	-
	dongleが取り付けられていない	▶ Dongleを、お使いのパソコンのUSBポートに接続します。	7
Microsoft Teamsが機能しない: LEDが紫ではなく青く点灯	dongleまたはMicrosoft Teamsに問題がある	▶ Dongleを取り外して、もう一度差し込みます。	-
		▶ Teamsをデバイスで再起動してください。	-
音声プロンプトの代わりにピープ音が鳴る	音声プロンプトが無効になっている	▶ 音声プロンプトを有効にしてください。	21
ヘッドセットまたはdongleがどのボタンを押しても反応しない	ソフトウェアまたはハードウェアの問題	▶ ヘッドセットをオフにして、もう一度オンにします。	10
		▶ Dongleを取り外して、もう一度差し込みます。	7
		▶ ヘッドセットのペアリング・リストを消去してください。	25
		▶ Dongleのペアリング・リストを消去してください。	25

上の表に記載されていない問題が発生した場合、または提示されている解決方法で問題が解決できない場合は、最寄りのEPOSパートナーにお問い合わせください。お住まいの国のEPOS探すには、www.eposaudio.comをご参照ください。

ヘッドセットのペアリング・リストの消去 (リセット)

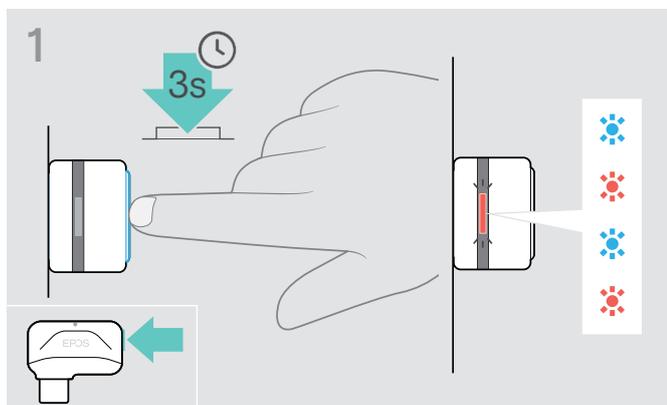


▶ LEDが青と赤に点滅するまでボタンを押し続けます。



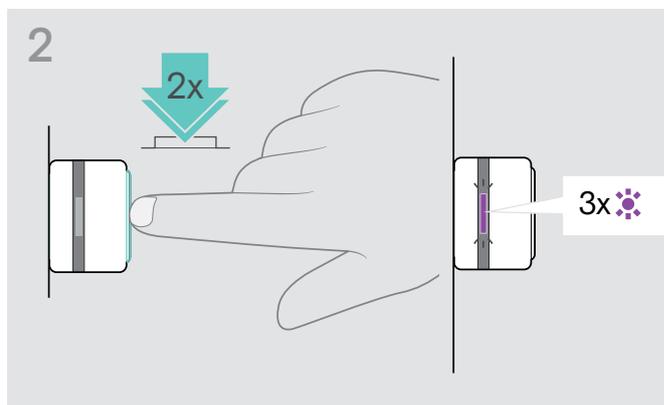
▶ 多機能ボタンと電源ボタンを同時に押します。LEDが青く3回点滅します。ペアリング・リストが消去されました。ヘッドセットは、ペアリングするBluetoothデバイスを探します (7ページ参照)。

dongルのペアリング・リストの消去 (リセット)



▶ USB dongルを、お使いのパソコンの USB ポートに接続します。

▶ LEDが青と赤で点滅するまでボタンを押し続けます。



▶ Dongルのボタンを2回押します。LEDが紫に3回点滅します。ペアリング・リストが消去されました。Dongルは、ペアリングするBluetoothデバイスを探します (7ページ参照)。

仕様

ヘッドセット - 一般

装着スタイル	オンイヤー型の両面ヘッドバンド
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	169 x 180 x 78 mm
質量	229 g
トランスデューサー方式	ダイナミック、密閉型
接続	コネクタ付きBluetooth 5.0 USBケーブル
コネクタ	USB-C®プラグ
対応Bluetooth®プロファイル	Hands-Free Profile (HFP)、Headset Profile (HSP)、Audio Video Remote Control Profile (AVRCP)、Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
対応コーデック	SBC、AAC、AptX™、AptX™ ローレイテンシー
充電式バッテリー (内蔵)	リチウム・ポリマー電池 / 3.7 V DC / 600 mAh
充電時間	3時間40分
待機時間	最長81日
バッテリー時間	再生時間: 最長46時間 (ANCオフ) 通話時間: 最長41時間 (ANCオフ)
通信範囲	最大25 m (モデルによる)

ヘッドセット - オーディオ

スピーカーの周波数特性	20 Hz~20,000 Hz
音圧レベル (SPL)	EPOS ActiveGard®により制限: 108 dB (1 kHz/0 dBFS)
全高調波歪 (THD)	0.3%未満
ノイズ・キャンセレーション	4つのマイクによるハイブリッドANCテクノロジー
マイク・タイプ	2つのビームフォーミングMEMSマイク
マイクの周波数特性	100 Hz~10,000 Hz
インピーダンス	32 Ω

ドングルBTD 800 USB

寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	22 x 16 x 6 mm
質量	2 g
コネクタ	USB-Aプラグ
接続	Bluetooth 4.2
出力電力	最大8 dBm (EIRP)

ドングルBTD 800 USB-C

寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	27.5 x 23.5 x 7.5 mm
質量	2.8 g
コネクタ	USB-Cプラグ
接続	Bluetooth 4.2
出力電力	最大11dBm (EIRP)



DSEA A/S

Kongebakken 9, DK-2765 Smørum, Denmark
www.eposaudio.com